

第8回 地球研地域連携セミナー

NAGOYA

多様性の 伝えかた

—子どもたちのための自然と文化—

2010.10.10 [SUN]

13:00~17:30 / 12:30開場

名古屋大学豊田講堂

聴講無料・事前申込不要

生物多様性の大切さは少しずつ知られるようになってきました。今年は国際生物多様性年であり、名古屋では生物多様性条約の第10回締約国会議も予定されています。保全に向けた動きも活発になっています。

そのなかで本セミナーでは、生物多様性をどのように次の世代に伝えればよいのか議論したいと思います。そこで、二つのことを重視します。子どもたちに生物多様性を残すためには、あらためてその大切さを伝えるということが必要です。まず最も広い意味での「教育」を重視しておきたいと思います。もうひとつは「文化の多様性」の大切さです。生物多様性は、文化の多様性とともにあるときに、もっとも光り輝くと考えているからです。

基調講演

人類は多様性とどのように付き合ってきたのか： グレート・ジャーニーの途上で

関野吉晴 ● 武蔵野美術大学・教授

講演

【趣旨説明】 阿部健一 ● 総合地球環境学研究所・教授

生物多様性とどう接していますか

辻野 亮 ● 総合地球環境学研究所・上級研究員

多様性を感じる生きかた、考えかた

神松幸弘 ● 総合地球環境学研究所・助教

野生動物たちが見る多様な世界

依田 憲 ● 名古屋大学大学院環境学研究科・准教授

子どもたちが幸せに生きるために、自然とどうつきあうか

夏原由博 ● 名古屋大学大学院環境学研究科・教授

パネルディスカッション

【パネリスト】 夏原由博、依田 憲、神松幸弘、辻野 亮

【司会】 阿部健一、横山 智 ● 名古屋大学大学院環境学研究科・准教授

主催／名古屋大学、総合地球環境学研究所

後援／愛知県、名古屋市、愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、名古屋大学大学院環境学研究科、名古屋大学大学院生命農学研究科、名古屋大学博物館、名古屋大学グローバルCOEプログラム「地球学から基礎・臨床環境学への展開」、中日新聞社

【お問い合わせ】

名古屋大学大学院環境学研究科／横山 智
〒464-8601 名古屋市千種区不老町
tel.(052)789-4742
E-mail:s-yokoyama@nagoya-u.jp

総合地球環境学研究所／総務課企画室
〒603-8047 京都市北区上賀茂本山457-4
tel.(075)707-2173
E-mail:hyouka@chikyu.ac.jp

パートナーシップ事業



COP10
AICHI-NAGOYA



なごや環境大学
連携講座

多様性の伝えかた —子どもたちのための自然と文化—

PROGRAM

■ 開会挨拶 宮田隆司 (みやた・たかし) / 名古屋大学理事・副総長

■ 趣旨説明 多様性の未来



阿部健一 (あべ・けんいち)

総合地球環境学研究所・教授
東南アジア熱帯林で生態学的調査を続け、その過程で環境問題の文化的・社会的側面に興味を持つ。現在の専門は環境人類学・相関地域研究。

■ 基調講演 人類は多様性とどのように付き合ってきたのか：
グレート・ジャーニーの途上で



関野吉晴 (せきの・よしはる)

武蔵野美術大学・教授
一橋大学在学中に同大探検部を創設、1971年アマゾン全域踏査隊長としてアマゾン川全域を下る。その後医師(外科)となり、武蔵野赤十字病院、多摩川総合病院などに勤務。1993年からは自らの脚力と腕力だけをたよりに遡行する旅「グレートジャーニー」を始める。著書に「グレートジャーニー全記録」など。

■ 講演 1 生物多様性とどう接していますか

1



辻野 亮 (つじの・りょう)

総合地球環境学研究所・上級研究員
2006年、京都大学大学院理学研究科修了。博士(理学)。屋久島の照葉樹林や長野県秋山地域で植物・哺乳類・菌類の生態学を研究している。

2



多様性を感じる生きかた、考えかた

神松幸弘 (こうまつ・ゆきひろ)

総合地球環境学研究所・助教
2001年、京都大学大学院理学研究科修了。博士(理学)。水生生物と人間の関わりを研究する他、児童・生徒に環境学習も行っている。

3



野生動物たちが見る多様な世界

依田 憲 (よだ・けん)

名古屋大学大学院環境学研究科・准教授
2003年、京都大学大学院理学研究科修了。博士(理学)。動物装着型機器を用いて、鳥類や哺乳類の行動意志決定を研究している。

4



子どもたちが幸せに生きるために、自然とどうつきあうか

夏原由博 (なつはら・よしひろ)

名古屋大学大学院環境学研究科・教授
京都大学大学院農学研究科博士課程修了。博士(農学)。水田や里山など身近な生物多様性の保全を研究している。

■ パネルディスカッション 夏原由博、依田 憲、神松幸弘、辻野 亮

【司会】阿部健一



横山 智 (よこやま・さとし)

名古屋大学大学院環境学研究科・准教授
熊本大学文学部准教授を経て、2009年より現職。
地理学、文化生態学、東南アジア地域研究が専門。
共編著に「ラオス農山村地域研究」(めこん)など

■ 閉会挨拶 立本成文 (たちもと・なりふみ) / 総合地球環境学研究所・所長

【お問い合わせ先】

名古屋大学大学院環境学研究科 / 横山 智

〒464-8601 名古屋市中種区不老町

tel.(052)789-4742

E-mail:s-yokoyama@nagoya-u.jp

総合地球環境学研究所 / 総務課企画室

〒603-8047 京都市北区上賀茂本山457-4

tel.(075)707-2173

E-mail:hyouka@chikyu.ac.jp

名古屋大学豊田講堂

〒464-8601 名古屋市中種区不老町
(地下鉄名城線「名古屋大学」下車、
2番出口より徒歩3分)

